

クラス番号	323	担当教員名	添田 正揮
		他専修学生受入上限人数	2 名
テーマ	グローカリゼーションとソーシャルワーク実践 ～世界で学び、現場で生かす力（設計・連携・発信）を磨く～		

ゼミナール概要

【目的】

海外スタディツアーと日常の演習を往復させ、得た知を支援の設計・連携・発信へつなぐ実践力を育成する。
「おもしろい」を追求するゼミ。

世界で学び、現場で生かす。フィリピンでのスタディツアーと実践型プロジェクトで、あなたの“問い”を支援の設計・連携・発信へつなげます。

【到達目標】

- ① 自他の強みに気づき、相互に伸ばす力
- ② テーマを自ら立て、深掘りし続ける探究力
- ③ 「対話・思考・一歩前進・チーム」の4基礎力
- ④ グローバル×ローカル視点の実装力（スタディツアー）
- ⑤ ソーシャルワークの視点で考え、行動に移す力
- ⑥ 卒論・国家試験・就活への計画的な推進力

【授業計画】

- ・ 3年前期：輪読／ディスカッション／プレゼン／近接フィールド
- ・ 3年後期：卒論テーマ決定／研究法ミニ演習／個別 or グループ発表／海外スタディツアー（3月・フィリピン予定）
- ・ 4年通年：卒論執筆・指導

※研究法の基本を学んだうえで、ツアーでのフィールドワーク所見を卒論へ接続します。

【学生に求める姿勢】

- ・ 「おもしろい」を自分で作る（受け身禁止）
- ・ 事前準備・一次資料確認を徹底厳守で
- ・ チームワークを大切に
- ・ 記録・エビデンス・引用を丁寧に

【よくある質問（抜粋）】

- ・ 海外参加は必須？ 原則参加（健康・経済事情は個別相談可）。
- ・ 英語が不安：事前ブリーフィングとフレーズ集、現地での役割分担でサポート。
- ・ 費用：概算は講義内で説明。

担当教員からのメッセージ



私は、社会福祉協議会・厚生労働省・大学という現場と制度の双方で、ソーシャルワーカーとして実践してきました。現在も、人身取引やDVの被害にあった外国籍女性や子どもを支援するNPOの活動に携わっています。

これらの経験を土台に、ミクロ（個人・家族）／メゾ（地域・組織）／マクロ（制度・政策）の視点を往復しながら、国内外の社会福祉課題に取り組みます。

ゼミでは、学んだ知識を実践につなげる学習設計を重視します。3年生の3月前後には海外スタディツアー（フィリピン）を全員で実施し、現地の人びと・機関との対話を通じて「グローバル×ローカル」の視野を育てます。

大学での経験は、その後の人生の選択肢を大きく広げます。自分の強みに気づき、それを発揮できるよう、実践的な教育プログラムでしっかり支援します。卒業時に「視野が広がった」「ソーシャルワークを自分の言葉で語れる」と実感できるゼミを目指します。

添田ゼミでしか得られない経験を、ぜひ一緒に。お待ちしております。